

<介助ベルトを使った起立介助の例>

被介助者の胴囲に介助ベルトを巻きつけ、介助ベルトの持ち手を引っぱり、起立させます。

介助者の
ポイント

- ・ひざを十分曲げて重心を低くする。
- ・足の支持面を広くとる。



Tacaof

品名

テイコブ
入浴用介助ベルト(L)

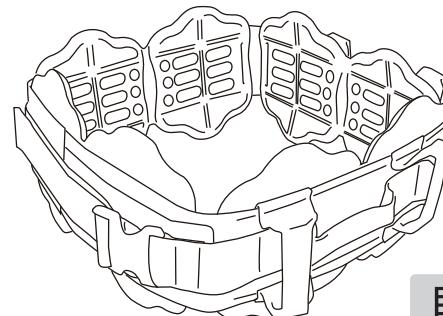
品番

ABO2
取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。

製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。



製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡しください。

ココロ、ヨロコブ、テイコブ

Tacaof

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
TEL:072-238-0459

ご使用前の注意

- 持ち手ベルトの縫製糸がほつれていたり、本体からはがれているなどの異常が見つかった場合はすぐに使用を中止してください。
- 介助をするときは、被介助者の状態を十分把握してから使用してください。
- 介助ベルトが確実に装着されていることを確認してください。

ご使用上の注意

！警告

誤った使い方をすると重大な事故につながるおそれがあるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 最大使用者体重をかならず守ってください。
- 入浴用介助ベルト以外の用途には使用しないでください。
- 介助者は常に安定した姿勢で、ゆっくりと介助動作を行ってください。無理な姿勢や動作は転倒やケガにつながるおそれがあります。

！注意

誤った使い方をすると事故や故障につながるおそれがあるため、下記の項目をかならず守ってください。

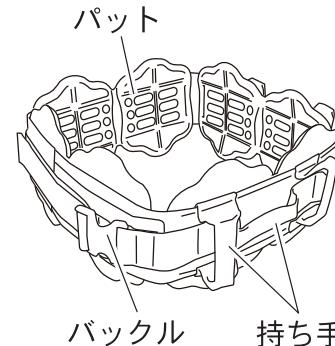
- 介助の際はかならず持ち手ベルトを持ってください。パットを直接持つと、破れるおそれがあります。
- 体と介助ベルトの間に水や石けんが入り込むと、滑りやすくなりますので十分注意してください。
- 50°C以上のお湯をかけないでください。製品本体の変形や、やけどの原因になります。
- ご使用によって肌に異常が現れたときは、すぐに使用を中止し、医師に相談してください。

お手入れ方法・保管方法

- 30°C以下の水でうすめた中性洗剤を使用して手洗いし、陰干してください。
- タワシや研磨剤入りのスポンジ、磨き粉などは使用しないでください。
- アイロン、洗濯機、乾燥機、ドライクリーニングは避けてください。
- 漂白剤、塩素系洗剤、シンナー、クレゾールなどは絶対に使用しないでください。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

- 直射日光が当たらない、湿気の少ない風通しのよい場所に保管してください。
- 小さく丸めたり、強く圧迫した状態で長時間置くと変形や型崩れが生じることがあります。

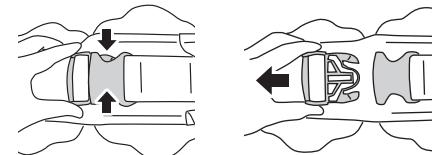
各部の名称と製品仕様



| | |
|-------------------------|---------------------------------------|
| 寸 法 | 幅18×長さ150cm |
| 適応胴囲 ※腰骨付近を目安としています。 | 約90～130cm |
| 最大使用者体重 | 100kg |
| 材 質 | パット：ポリエチレン ベルト：ポリプロピレン バックル：POM |

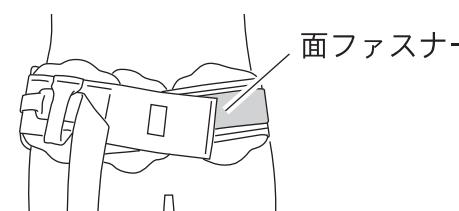
ご使用方法

1



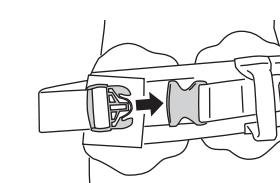
バックルの上下を押さえ、ベルトを引き抜いてください。

2



介助ベルトを被介助者の腰に沿うようにしっかりと巻きつけ、面ファスナーで固定してください。

3



バックルを装着し、確実に固定されていることを確認してください。

4

ベルトがゆるみすぎていないか、また締まりすぎていないかを確認してください。